

交流・ふれあいが生まれた 八重原地区ふれあい文化祭

館報 八重原

第 131 号

編集・発行
館報編集委員会
八重原公民館
君津市南子安9-17-2
TEL 0439 (55) 1840
FAX 0439 (55) 1940

八重原地区人口
令和5年10月末日現在(前号比)
男 12,067 (+13)
女 11,940 (-11)
計 24,007 (+2)
世帯数 11,745 (+29)

八重原公民館のHPでは各種情報を発信しています。



11月12日(土)・13日(日)に開催
2,500人を超える方が来館されました!

新たな絆 心のふれあい

八重原公民館を会場に、第27回八重原地区ふれあい文化祭が開催されました。テーマは「輝け八重原!はばたけ未来へ!」新たな絆・心ふれあい文化祭です。

コロナ禍以降、再開して2回目の開催となりますが、参加団体が増えたり、模擬店が再開されたりと、少しずつ以前の文化祭のような賑わいを見せていました。

音楽・芸能発表では、八重原地区内の小中学校の合唱や吹奏楽の演奏に多くの方が発表を聴きに来られました。公民館利用サークルの皆さんはダンス、演奏、舞踊、詩吟、氣功、演舞等、日ごろの活動の成果が発表されました。

催し物・体験部門では、折り紙、茶道、和紙ちぎり絵、押し花、プラ板、なぎなた、杖道、スクエアダンス、卓球、社交ダンス、囲碁体験等、多くの体験が企画されて、どの活動も多くの方が参加し楽しみながらサークルの方と交流をされていました。また、君津ふるさとかるたの大会では、この日のために練習してきた小学生が参加し、白熱した試合が行われ会場が大いに

盛り上がりました。



榎本実行委員長

展示部門では、陶芸、絵画、消しゴムはんこ、折り紙、絵手紙、和紙ちぎり絵、押し花、俳句等、多様なジャンルの見ごたえのある作品が並びました。環境保全や防災の活動紹介では学びの多い展示となりました。地区内の全小中学校、幼稚園、保育園の作品は、かわいい作品から見ごたえのある作品まで、感動を呼ぶ多くの作品が展示されました。

実行委員会が企画した「探訪クロスワードクイズ『めぐりマス2』」では回答用紙を持った子供たちが会場内を駆け巡っていました。昨年よりバージョンアップして、サークルの方と交流しないと解けない仕掛けを用意し、テーマにあるようなふれあいの機会を会場内でたくさん作っていました。

今年の文化祭は、来場された方がゆっくりと作品や発表を見ていた印象でした。地域の方の交流やふれあいができ、来場された方も出展された方も楽しく過ごせた2日間となったようです。



映像で団体紹介



展示サークルの体験会



今年も大盛況クロスワードパズル

文化祭ハイライト



今回新たに杖道体験も



なぎなた体験



多彩な展示作品



盛り上がった「君津ふるさとかるた大会」



模擬店も参加



社交ダンスパーティ

「スポーツウエルネス吹矢は、呼吸を整え健康にも良く、誰でも楽しめるスポーツです。吹矢同好会八重原では、会員を募集していますので、興味のある方は体験・見学をお待ちしています。」と檜山さん

60歳以上の方を対象とした、スポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典である全国健康福祉祭(愛称:ねりんピック)えひめ大会が、10月28日(土)31日(日)に開催されました。八重原公民館で活動している吹矢同好会八重原の檜山義春さんは、千葉県予選大会を勝ち抜き、スポーツウエルネス吹矢競技団体戦の千葉県代表として、ねりんピックに出場されました。

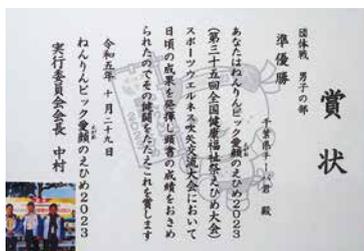


ねりんピック吹矢団体戦 準優勝!
吹矢同好会八重原 檜山 義春さん

※お話してくれました。檜山さんは取材後に開催された、日本スポーツウエルネス吹矢協会主催の全国スポーツウエルネス吹矢オープン大会の10mの部の個人戦において優勝されました。

「吹矢同好会八重原」
3月3日(日)曜日の午後八重原公民館で活動しています。お気軽に体験・見学にお越しください。

※スポーツウエルネス吹矢は、5~10m離れた円形の的をめがけて息を使つて矢を放ち、その得点を競うスポーツです。性別・年齢問わず誰でも手軽にでき、ゲーム感覚で楽しみなが、健康になれるスポーツとして注目されています。健康効果の秘訣は、腹式呼吸をベースにしたスポーツウエルネス吹矢式呼吸法です。



八重原地域再発見
地域子育て支援カフェ ちきんえつぐ
地域の居場所編

みなさんはこの八重原地域の中で「居場所」になるところはありますか？交流が自然と生まれ、自分の居場所と思えるような場所はあるでしょうか？

今回は、内箕輪どろんこ保育園が開設している地域子育て支援カフェ「ちきんえつぐ」をご紹介します。



ちきんえつぐは、地域の子育てに役立つ様々なイベントを実施し、子どもと家庭、地域全体でより良い子育てができる環境を目指して開設されました。子育て中の方だけでなく、おじいちゃん、おばあちゃんや子供たち等、誰でも利用できる施設です。内箕輪どろんこ保育園の園



ちきんえつぐ

舎2階にあり、外には広いテラスがあって、眺めも良くゆったりくつろげるスペースになっています。施設内には、おもちゃや絵本が用意されていて親子で遊ぶことができます。また、綺麗なキッチンがあり、集まった皆さんでクッキングを行う行事もあるそうです。お茶やコーヒーもセルフサービスで提供しています。ちきんえつぐだけでなく、園庭も開放されていて、起伏のある築山や土管で遊んだり、子ヤギと触れ合うことができます。施設長の岩森さんは「初めてのの方は門を開けて入りづらいかもしれませんが、インターフォンを押して声をかけていただければ中に入れるので気



2階のテラス



園庭

軽にお越しく下さい。お子さん連れの方だけでなく、ご年配の方のお友達同士で利用されている方もいます。小学生のお子さんも広い園庭で遊んだり、動物との触れ合いを楽しめます。幅広い方々に利用していただいで、保育園のことを知っていただけると嬉しいです。詳しく知ってから来園されたい場合は、お気軽に園にお電話下さい。」とお話してくださいました。

自然食堂寺親屋芸術学校等のイベントを毎月、開催されている

ので、親子で参加されてみてはいかがでしょうか。1月16日の午前中は八重原公民館で出前保育を行うようです。



自然学校でのハロウィンクッキーづくり

子供たちの声が響き渡り、様々な世代の方の地域の居場所となっているようです。

八重原地区は、市内でも特に多くの方が生活しています。本紙編集委員会では、人口が多い地域だからこそ身近に「居場所」があることが大切ではないかという意見交換

行おうようです。

地域の情報を大募集!

サークルや団体の会員募集や催し物のお知らせなど、地域の情報を募集しています。

館報は6・9・12・3月に発行します。掲載希望の情報がありましたら、2カ月前の3週目までに八重原公民館にお気軽にご連絡ください。下記QRの投稿フォームからも送ることができます。

(内容や紙面の都合により掲載できない場合がありますので、ご了承ください。)



ちきんえつぐ

利用時間/月~金曜日 9:30 ~ 16:30
 利用料/無料
 電話/0439-27-1291
 場所/君津市南子安9-16-13 内箕輪どろんこ保育園内



※ちきんえつぐのHPはこちらをご覧ください

がされました。お茶を飲んで誰かとお話できたり、心落ち着ける場所が身近にあったら、いつもより少し豊かに過ごせる気がします。今後も継続してご紹介していきますので、八重原地域の居場所づくりを行っている施設や団体の情報をお持ちの方は八重原公民館にお寄せください!

秋の公民館事業

やはらパピ広場



未就学のお子さんを子育て中のお父さんを対象に、子育てのこと、家事のことを学んだり、仲間づくりを進めるため開催しています。今年度で2年目になり、より充実した内容で開催しています。

子で身体を使った遊びを体験したり、絵本の読み聞かせのコツを学んだりしました。参加された方は、お母さんではできない、お父さんらしさを取り入れた遊び方や関わり方のヒントを得られたようです。休日にお子さんと一緒に遊んだり過ごすときに取り入れていきたいと話してくれました。

今後の予定

- 1月20日(土)「パパも家事で充実！家族が笑顔になる家事シェアのコツ」講師・NPO法人 tadaina！代表理事 三木智有氏(日本で唯一の家事シェア研究家)
- 2月17日(土)「パパトーク！」
- 3月16日(土)「パパの手料理

親子米作り教室



5月に植えた苗が大きく育ち、予定通り9月に稲刈りを行うことができました。今年

(調理実習)講師・食生活改善推進員※いずれも9時30分から2時間程度 講座の間は別室でお子さんの保育も行っています。参加者を募集していますので、ご興味のある方は、八重原公民館にお問合せください。 yaeharak@city.kimitsu.lg.jp

かけはし文庫

おすすめの 本紹介

町田そのこ 作 宙ごはん



私(宙)には母とママの二人がいます。本書は、主人公の少女「宙(ソラ)」と周囲の人々との救いと再生の物語です。

宙には、生みの親の“母”と育ての親の“ママ”の二人の親がいるが心はいつも一人。そんな宙を救うのが時折登場する「ごはん(料理)」。その料理を作るのが、母と宙を繋ぐ料理人の通称やっちゃんこと佐伯恭弘である。

さて・・・

- ・宙には、なぜ母とママがいるのか？
- ・人を救う料理とは？
- ・宙は救われるのか？
- ・再生とは？

それは読んでのお楽しみ

この本だけは！と自分用にもう1冊買ってしまいました。読んでみてください。 BOOKサロンかけはし 山口

の稲は昨年よりも収穫量が70kg増え、470kgも収穫することができました。今年度の米作り教室も地域の方のご協力により、参加されたご家族にとって貴重な体験となりました。 当日の様子はHPや動画で配信していますのでQRコードを読み込んでご覧ください。



あつたか ふれあいサロン



地域のつながりづくりや、介護予防や孤立防止、外出の機会づくりの活動を行っている「君津東地区かまちよろ」主催で、毎月1回(偶数月は八重原公民館、奇数月は周南公民館)、あつたかふれあいサロンを開催しています。

当日は、健康等に関するミニ講座や、レクリエーションを行い和やかな雰囲気で行っています。参加費は無料です。詳細は自治会回覧でお知らせしますので、ご近所のお友達と一緒にご参加ください。

まちかど川柳募集

●政府より CM進む SDGs

●父母の 吾の手にある 苦勞線

シリウス(外箕輪)

川柳・俳句を募集しています

■投稿方法

メールで送信する場合

- ①ペンネーム
- ②住まい(字名のみ)
- ③一句(五・七・五)

を記載の上、こちらに送信してください。

yaeharak@city.kimitsu.lg.jp

持参する場合 用紙に記入し、公民館ロビーにある「まちセンボックス」に投入してください。



編集後記

今年の文化祭は、交流の機会を増やし公民館活動への理解が深まるように工夫されたところも多く、成功裡に終わった感があります。皆さんはどうでしたか？今号より始まった「地域の居場所編」は、より住みやすい地域発見・地域づくりへ向けての1歩です。(M・I)